

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
1	がん概論		上皮由来と考えられている悪性腫瘍はどれか。一つ選びなさい。	癌腫	悪性リンパ腫	肉腫	悪性新生物	1	2018/9/10
2	がん概論		中皮細胞を認めるのはどれか。一つ選びなさい。	鼻腔	関節腔	心嚢腔	口腔	3	2018/9/10
3	がん概論		次のうち、上皮細胞と間質細胞（組織）を境界する膜の名称として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	基底膜	粘膜	漿膜	間膜	1	2018/9/10
4	がん概論		癌腫が浸潤し拡大していく一般的な順序として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	上皮→基底膜→間質	基底膜→上皮→間質	間質→基底膜→上皮	上皮→間質→基底膜	1	2018/9/10
5	がん概論		次のうち、「がん」が連続して拡大していくことを表す用語として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	転移	播種	浸潤	再発	3	2018/9/10
6	がん概論		次のうち、「がん」の転移とは関係のない用語はどれか。一つ選びなさい。	血行性	リンパ行性	播種性	浸潤	4	2018/9/10
8	がん概論		次のうち腫瘍化すると尿路上皮癌になりやすいものはどれか。一つ選びなさい。	単層円柱上皮	重層扁平上皮	移行上皮	単層扁平上皮	3	2018/9/10
9	がん概論		次のうち腫瘍化すると扁平上皮癌になりやすいものはどれか。一つ選びなさい。	単層円柱上皮	重層扁平上皮	移行上皮	単層扁平上皮	2	2018/9/10
10	がん概論		皮膚や食道などの上皮で正しいものはどれか。一つ選びなさい。	単層円柱上皮	重層扁平上皮	移行上皮	単層扁平上皮	2	2018/9/10
11	がん概論		膀胱・尿管などの泌尿器系の上皮として正しいものはどれか。一つ選びなさい。	単層円柱上皮	重層扁平上皮	移行上皮	単層扁平上皮	3	2018/9/10
12	がん登録概論		院内がん登録の主な目的として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	取扱い規約の診断・治療の評価	診断や治療のガイドライン作成	施設機能・施設較差の評価	罹患・地域較差の評価	3	2018/9/10
13	がん登録概論		死亡診断書により初めてがんを把握することを指す言葉として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	D C N	D C O	D O A	D N A	1	2018/9/10
14	がん登録概論		死亡診断書以外にがんを把握する情報がないことを指す言葉として適切なものはどれか。一つ選択しなさい。	D C N	D C O	D O A	D I C	2	2018/9/10
15	病期分類各論 I	胃	UICC TNM分類第8版における食道胃接合部癌の定義は、腫瘍の中心が食道胃接合部から何cm以内にあるものを指すか。一つ選びなさい。	2 cm	5 cm	3 cm	4 cm	1	2018/9/10
16	院内がん登録システム論		自施設において院内がん登録を開始する際にまず最初にすべきこととして最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	院内の体制整備	運用手順の検討	マニュアル作成	試験運用	1	2018/9/10
17	ICD-O概論・コーディング法	コーディングルール	局在に対するコーディングルールで、わが国の院内がん登録では安易に使用してはいけないルールはどれか。一つ選びなさい。	白血病の局在コードはC42.1を使用する。(ルールE)	詳細に特定できない部位についてはC76._を使用する。(ルールA)	骨髄性肉腫はC40～C41(骨)を局在コードとする。(ルールE)	節外性の悪性リンパ腫で原発部位不明の場合はC80.9を局在コードとする。(ルールD)	2	2018/9/10
18	ICD-O概論・コーディング法	コーディングルール	局在に対するコーディングルールで、わが国の院内がん登録では安易に使用してはいけないルールはどれか。一つ選びなさい。	白血病の局在コードはC42.1を使用する。(ルールE)	腫瘍が局在細分類にまたがって存在し、原発がどちらか不明な場合、境界部に細分類「.8」を用いてコードする。(ルールC)	骨髄性肉腫はC40～C41(骨)を局在コードとする。(ルールE)	節外性の悪性リンパ腫で原発部位不明の場合はC80.9を局在コードとする。(ルールD)	2	2018/9/10
19	ICD-O概論・コーディング法	コーディングルール	2018年登録症例において、形態に関するコーディングルールでわが国の院内がん登録では安易に使用してはいけないルールはどれか。一つ選びなさい。	組織型のみが判明していて、原発部位がわからない時、組織型によってはコードリストにある局在コードを使用してよい。(ルールH)	組織型について複数の異型度・分化度が記載されている場合、最も高い異型度・最も低い分化度をコードする。(ルールG)	組織診断名が2つ以上の複合語であった場合は複合する言葉の順番を入れ替えた診断名を採用してよい。(ルールJ)	複数の組織型を複合する場合、複数の形態コードのうち、最も大きいコード番号を採用する。(ルールK)	2	2018/9/10
20	ICD-O概論・コーディング法	その他	診断根拠が病理組織学的でない(顕微鏡的確認がない)時に、用いてはいけない形態コードはどれか。一つ選びなさい。	8170 肝細胞癌	8960 腎芽腫	9121 海綿状血管腫	9730 多発性骨髄腫	3	2018/9/10
21	ICD-O概論・コーディング法	局在コード	2018年以降の登録対象症例で、頭頸部の原発不明-頸部リンパ節転移の局在コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	C76.0	C80.9	C10.9	C13.9	1	2018/9/10
22	ICD-O概論・コーディング法	局在コード	悪性リンパ腫で複数領域のリンパ節に病変があり、かつどの領域が原発か不明の場合の局在コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	C77.9	C80.9	C77.8	C77.1	3	2018/9/10
23	ICD-O概論・コーディング法	局在コード	肝細胞癌と胆管細胞癌の混合癌の場合の局在コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	C22.0	C22.1	C24.0	C25.0	2	2018/9/10
24	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	病理診断で「clear cell carcinoma」と診断された腫瘍の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8041/39	8012/39	8310/39	8550/39	3	2018/9/10

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
25	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	胃の高分化癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8000/39	8000/31	8140/39	8140/31	4	2018/9/10
26	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	上行結腸の腺腫内管状腺癌（浸潤癌）の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8140/39	8211/39	8210/39	8210/29	3	2018/9/10
27	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	肝内胆管の高分化型腺癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8140/39	8140/31	8160/39	8160/31	4	2018/9/10
28	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	画像診断で肝内胆管癌と診断し、外科的治療を行わなかった場合の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8000/39	8170/39	8160/39	8140/39	3	2018/9/10
29	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	乳房の浸潤性乳管癌、腺管形成型の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8500/39	8500/31	8263/39	8260/39	2	2018/9/10
30	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2016年以降の登録対象症例で、未分化癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8020/34	8000/34	8020/39	8000/39	3	2018/9/10
31	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2016年以降の登録対象症例で、高分化型濾胞腺癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8331/31	8331/39	8140/31	8260/31	2	2018/9/10
32	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2016年以降の登録対象症例で、高分化型脂肪肉腫の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8851/39	8851/31	8858/39	8850/31	1	2018/9/10
33	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2016年以降の登録対象症例で、上皮内高分化型腺癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8140/39	8140/31	8140/29	8140/21	4	2018/9/10
34	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2018年登録症例で、肺の上皮内腺癌の形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8140/39	8250/39	8140/29	8250/29	3	2018/9/10
35	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2018年登録症例で、前立腺癌の病理結果が「Adenocarcinoma, Gleason score 4+3=7」のときの形態コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8140/39	8140/32	8140/33	8140/35	1	2018/9/10
36	ICD-O概論・コーディング法	形態コード	2018年登録症例で、膵NET G1の形態コードで適切なものはどれか。一つ選びなさい。	8240/39	8240/31	8150/39	8150/31	4	2018/9/10
37	ICD_O概論・コーディング法	形態コード	次のうち、8077/2としないものはどれか。一つ選びなさい。	子宮頸部（CINⅢ）	前立腺（PINⅢ）	外陰（VINⅢ）	肛門（AINⅢ）	2	2018/9/10
38	標準登録様式	登録対象	次のうち、登録対象とならないのはどれか。一つ選びなさい。	下垂体腺腫	前立腺上皮内腫瘍Ⅲ度	卵巣（原発）漿液性のう胞腫瘍、境界悪性	子宮頸部上皮内腫瘍（CIN3）	2	2018/9/10
39	標準登録様式	その他	項目番号330診断根拠で「1：原発巣の組織診」「2：転移巣の組織診」あるいは「3：細胞診」以外の選択肢が登録された際に用いてよい組織の形態コードはどれか。一つ選びなさい。	腎細胞癌（8312）	肉腫(8800)	癌腫（8010）	急性骨髄性白血病（9896）	2	2018/9/10
40	標準登録様式	診断日	血液腫瘍において、診断日を決めるもっとも重要な検査は次のうちどれか。一つ選びなさい。	細胞診	MRI	骨髄検査	問診	3	2018/9/10
41	標準登録様式	初回治療	胃のMALTリンパ腫に対するヘリコバクターピロリ除菌療法を初回治療情報として登録する場合、適切なものはどれか。一つ選びなさい。	化学療法	内分泌療法	その他の治療	症状緩和的治療	1	2018/9/10
42	標準登録様式	初回治療	胃癌のアルゴンプラズマ凝固療法（APC）を初回治療情報として登録する場合、適切なものはどれか。一つ選びなさい。	内視鏡的治療	鏡視下治療	化学療法	その他の治療	4	2018/9/10
43	標準登録様式	初回治療	乳癌の内視鏡治療を初回治療情報として登録する場合、適切なものはどれか。一つ選びなさい。	外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	その他の治療	2	2018/9/10
44	標準登録様式	初回治療	肝動脈化学塞栓療法（TACE）を初回治療情報として登録する場合、適切なものはどれか。一つ選びなさい。	放射線療法と化学療法	化学療法と内分泌療法	化学療法とその他の療法	その他の療法のみ	3	2018/9/10
45	標準登録様式	初回治療	2018年登録症例で、腹腔鏡補助下の外科手術を初回治療として登録する場合の、初回治療情報として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	その他の治療	2	2018/9/10
46	標準登録様式	その他	内視鏡直視下で「がん」と診断した例の、診断根拠として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	4・部位特異的腫瘍マーカー	6・臨床診断	5・臨床検査	1・原発巣の組織診	3	2018/9/10

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
47	標準登録様式	症例区分	前医で診断のみで、初回治療目的で自施設に紹介されるも、遠隔転移が発見されたために治療を行わずに他院へ紹介となった例の、治療施設と症例区分の組み合わせとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	治療施設 1：自施設初回治療せず 症例区分10：診断のみ	治療施設 4：他施設で初回治療終了後 症例区分40：初回治療終了後	治療施設 1：自施設初回治療せず 症例区分80：その他	治療施設 3：他施設初回治療開始後、初回治療継続 症例区分80：その他	3	2018/9/10
48	標準登録様式	発見経緯と来院経路	紹介状を持たず、他施設の健康診断の結果のみを持参して自施設を受診した例の、来院経路と発見経緯の組み合わせとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	来院経路10：自主的受診 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路20：他施設からの紹介 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路80：その他 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路99：不明 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	1	2018/9/10
49	標準登録様式	発見経緯と来院経路	自施設の検診施設で「がん」と診断され、初回治療目的で再び施設を受診した例の、来院経路と発見経緯の組み合わせとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	来院経路10：自主的受診 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路20：他施設からの紹介 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路30：自施設での他疾患経過観察中 発見経緯1：がん検診・健康診断・人間ドック	来院経路30：自施設での他疾患経過観察中 発見経緯3：他疾患経過観察中の偶然発見	3	2018/9/10
50	標準登録様式	その他	治療施設が「4：初回治療終了後」のpTNM（術後病理学的分類）として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	前医で判明しているpTNMを付与する	手術なし	不明	該当せず	2	2018/9/10
51	標準登録様式	その他	治療施設が「8：その他」のpTNM（術後病理学的分類）として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	前医で判明しているpTNMを付与する	手術なし	不明	該当せず	2	2018/9/10
52	標準登録様式	その他	治療施設が「3：他施設初回治療継続」で他施設と自施設の両方で外科的治療を行った場合のpTNM（術後病理学的分類）で適切なものはどれか。一つ選びなさい。	他施設手術（コード8000番代）を使用して登録	術前治療後	手術なし	他施設と自施設の2つの病理結果を総合してコード8000番台を使用せずにpTNMを登録する。	4	2018/9/10
53	標準登録様式	付加因子	2018年登録症例より追加された付加因子として、誤っているものはどれか。一つ選びなさい。	前立腺癌のG分類	胆道系亜部位	非ホジキンリンパ腫のB症状のあり・なし	頭頸部原発不明癌・中咽頭癌のウイルス感染検査結果	3	2018/9/10
54	標準登録様式	進展度	2018年登録症例において、白血病、多発性骨髄腫と診断された例の進展度として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	410：限局	440：遠隔転移	499：不明	777：該当せず	4	2018/9/10
55	標準登録様式	治療方針	2016年以降の登録対象症例において、前立腺癌に対して初回治療として経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP手術）が行われた。初回治療情報として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	外科的治療	鏡視下治療	内視鏡治療	化学療法	3	2018/9/10
56	標準登録様式	登録対象	次のうち、診療録に良性・悪性の明確な記載がない場合に院内がん登録の対象とならないものはどれか。一つ選びなさい。	胸腺腫	褐色細胞腫	傍神経節腫	脂肪腫	4	2018/9/10
57	標準登録様式	登録対象	次のうち、院内がん登録の対象とならないものはどれか。一つ選びなさい。	脊髄腫瘍	顔面皮下の顔面神経に生じた神経鞘腫	脳の髄膜腫	形質細胞腫	2	2018/9/10
58	標準登録様式	治療方針	次のうち、内視鏡治療となるのはどれか。一つ選びなさい。	直腸の経肛門的内視鏡下マイクロサージェリー（TEM）	下垂体腫瘍に対するHardyの手術	下咽頭がんへの喉頭鏡下手術	直腸がんに対するMilesの手術	3	2018/9/10
59	標準登録様式	治療方針	次のうち、鏡視下手術が「あり」となるのはどれか。一つ選びなさい。	直腸の経肛門的内視鏡下マイクロサージェリー（TEM）	経尿道的膀胱鏡下切除（TUR-bt）	下咽頭がんへの喉頭鏡下手術	直腸がんに対するMilesの手術	1	2018/9/10
60	標準登録様式	症例区分	他施設で早期大腸癌と診断されEMRを施行、病理結果から追加治療が必要と診断され、自施設にて鏡視下治療を施行した例の、症例区分として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	21：自施設診断・自施設初回治療継続	30：他施設診断・自施設初回治療開始	31：他施設診断・自施設初回治療継続	40：初回治療終了後	3	2018/9/10
61	標準登録様式	初回治療	肝細胞癌の診断後、化学療法を併用せず肝動脈塞栓術が施行された例において、登録する初回治療として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	4	2018/9/10
62	標準登録様式	進展度	扁平上皮癌、原発不明の頸部リンパ節転移、UICC TNM分類第8版にて臨床病期T0N2M0、IVA期である例の進展度として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	領域リンパ節転移	遠隔転移	不明	該当せず	1	2018/9/10
63	標準登録様式	付加因子	2018年症例より、C24.0胆道系の亜部位の分類を決定するために、付加因子を利用することとなった。次のうち、付加因子が7777：該当なしとなるものはどれか。一つ選びなさい。	胆嚢	胆嚢管	肝門部胆管	肝外胆管	1	2018/9/10
64	病期分類概論		UICC TNM分類第7版から第8版への改訂において、M分類が変更された部位はどれか。一つ選択しなさい。	乳房	肺	肝臓	肝内胆管	2	2018/9/10
65	臓器の解剖・生理 I		機能血管と栄養血管により二重支配を受けていないのはどれか。一つ選びなさい。	肝臓	心臓	肺	大腸	4	2018/9/10
66	臓器の解剖・生理 I	胃	胃の頭側で接しているのは次のうちどれか。一つ選択しなさい。	横隔膜	横行結腸	膵臓	脾臓	1	2018/9/10
67	臓器の解剖・生理 I	胃	胃の支配動脈として誤っているものはどれか。一つ選びなさい。	左胃動脈	脾動脈	総肝動脈の枝	胃十二指腸動脈	4	2018/9/10

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
68	臓器の解剖・生理 I	胃	胃の近位部（口に近い方）に当たる部位として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	幽門	噴門	前庭部	胃体部	2	2018/9/10
69	臓器の解剖・生理 I	大腸	大腸で漿膜を欠く部位として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	S状結腸	横行結腸	上行結腸の後面	下行結腸の側面	3	2018/9/10
70	臓器の解剖・生理 I	大腸	上行結腸を養う血管として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	上腸間膜動脈	下腸間膜動脈	内腸骨動脈	門脈	1	2018/9/10
71	臓器の解剖・生理 I	大腸	S状結腸を養う血管として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	上腸間膜動脈	下腸間膜動脈	内腸骨動脈	門脈	2	2018/9/10
72	臓器の解剖・生理 I	肝臓	門脈本幹と直接合流しない血管として最もふさわしいものはどれか。一つ選びなさい。	上腸間膜静脈	下腸間膜静脈	脾静脈	下大静脈	4	2018/9/10
73	臓器の解剖・生理 I	肺	肺実質から発生した肺癌が直接浸潤して拡大していく場合、最初に浸潤する部位はどれか。一つ選びなさい。	臓側胸膜	壁側胸膜	胸壁	縦隔	1	2018/9/10
74	臓器の解剖・生理 I	乳腺	乳腺の癌腫症例で、次のうち胸壁に含まれない部位はどれか。一つ選びなさい。	肋骨	肋間筋	前鋸筋	胸筋	4	2018/9/10
75	臓器の解剖・生理 II	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、喉頭蓋の前面（舌面）C10.1に存在する腫瘍（癌腫）に対して次のうちの分類を用いるのが適切か。一つ選びなさい。	中咽頭	下咽頭	喉頭	口腔	3	2018/9/10
76	臓器の解剖・生理 II	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、喉頭蓋谷C10.0に存在する腫瘍（癌腫）に対して次のうちの分類を用いるのが適切か。一つ選びなさい。	中咽頭	下咽頭	喉頭	口腔	1	2018/9/10
77	臓器の解剖・生理 II	頭頸部	右上顎洞にびらんを伴う腫瘍あり、篩骨洞への浸潤を認める。この場合の局在コードとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	C30.0	C31.0	C31.1	C31.9	2	2018/9/10
78	臓器の解剖・生理 II	その他の消化管	胆嚢周囲の解剖学的構造として、前方においては胆嚢底が前腹壁に接し、後方においては十二指腸下行部と横行結腸が位置する。では、胆嚢上方と接するものとして適切なものは次のうちどれか。	横隔膜	肝臓の下面	胃	後腹膜	2	2018/9/10
79	病期分類各論 I	肝臓	肝内胆管癌において、原発性肝癌取扱い規約第6版のT分類に影響しない脈管はどれか。一つ選びなさい。	門脈	肝静脈	肝動脈	主要胆管	2	2018/9/10
80	病期分類各論 I	胃	UICC TNM分類第8版において、胃癌のT分類として院内がん登録で採用していないものはどれか。一つ選びなさい。	TX	T0	Tis	T1	3	2018/9/10
81	病期分類各論 I	大腸	結腸癌において、漿膜のない傍結腸・傍直腸結合組織に衛星結節（腫瘍デポジット）が存在するが領域リンパ節転移を認めない例の、UICC TNM分類第8版におけるTNM分類としてどの項目に反映するのが適切か。一つ選びなさい。	T分類	N分類	M分類	付加因子	2	2018/9/10
82	病期分類各論 I	肝臓	UICC TNM分類第8版において、肝細胞癌、最大径5cmの多発腫瘍で肝静脈浸潤Vv2を認める例のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T2	T3	T4	TX	3	2018/9/10
83	病期分類各論 I	肝臓	原発性肝癌取扱い規約第6版において、肝細胞癌、多発腫瘍、最大径2cm、肝静脈浸潤Vv2である例のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T1	T2	T3	T4	3	2018/9/10
84	病期分類各論 I		原発性肝癌取扱い規約第6版において、肝内胆管癌（腫瘍形成型）、最大径4cmの多発腫瘍、門脈本幹浸潤(Vp4)を認める例のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T1	T2	T3	T4	4	2018/9/10
85	病期分類各論 I	乳腺	左乳房内に最大径5.5cmの浸潤性導管癌を認め、同側内胸リンパ節転移を伴っているが遠隔転移を認めない例において、UICC TNM分類第8版におけるTNM臨床分類及び病期分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	cT3N2bM0, IIIA	cT3N3bM0, IIIC	cT4aN2bM0, IIIB	cT4aN3bM0, IIIC	1	2018/9/10
86	病期分類各論 I	肺	肺腫瘍において、性状コード「2」を選択するものとして適切なものはどれか。一つ選びなさい。	Combined small cell carcinoma	Squamous cell carcinoma in situ	Non-keratinizing squamous cell carcinoma	Carcinoid tumours	2	2018/9/10
87	病期分類各論 II		胃体部からdiffuse large B-cell lymphoma(DLBCL)が発生したと考えられる例において、適切な部位コードはどれか。一つ選びなさい。	C421（骨髄）	C162（胃体部）	C169（胃部位不明）	C772（胃リンパ節）	2	2018/9/10

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
88	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、原発巣が明らかでないが左頸部に4cmと6cm径のリンパ節転移巣を認め、生検にて扁平上皮癌、HPV/p16陽性である例のN分類で適切なものはどれか。一つ選びなさい。	N1	N2	N3	NX	1	2018/9/10
89	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、舌縁に径4cmの癌腫を認め、深達度は6mmであった例のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T1	T2	T3	T4a	2	2018/9/10
90	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、上咽頭側壁に傍咽頭間隙浸潤を認める癌腫のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T1	T2	T3	T4	2	2018/9/10
91	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、外側翼突筋浸潤を伴う腫瘍径4.5cmの中咽頭癌、p16陽性である例のT分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T3	T4	T4a	T4b	2	2018/9/10
92	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	中咽頭癌、p16陰性、最大径5cmの多発する領域リンパ節転移でその下層の筋肉と結合する軟部組織の浸潤を認める例において、UICC TNM分類第8版における臨床的なN分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	c N2b	c N2c	c N3a	c N3b	4	2018/9/10
93	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	左側梨状陥凹に、腫瘍径3cmの癌腫を認め、臨床的に節外浸潤を伴わない径2cmの同側領域リンパ節転移を伴う例の、TNM分類第8版におけるTNM臨床分類及び病期分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	c T1N1M0, Ⅲ期	c T2N1M0, Ⅲ期	c T2NXM0, 病期不明	c T2N2aM0, IVA期	2	2018/9/10
94	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	声帯の固定を伴う右声門上部腫瘍を認め、左右の領域リンパ節が腫大しており、最大径3cm、対側リンパ節2cm、いずれも臨床的に節外浸潤を伴わない領域リンパ節転移と考えられる例の、UICC TNM分類第8版におけるTNM臨床分類及び病期分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	c T2N2aM0, IVA期	c T2N2bM0, IVA期	c T3N2bM0, IVA期	c T3N2cM0, IVA期	4	2018/9/10
95	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、左側の頬粘膜下に限局する悪性黒色腫を認める例のT分類で、適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T1	T2	T3	該当せず	3	2018/9/10
96	病期分類各論Ⅱ	頭頸部	UICC TNM分類第8版において、45歳、甲状腺乳頭癌、甲状腺に限局する径4.5cmの腫瘍、領域リンパ節転移や遠隔転移を認めない例の、適切なTNM臨床分類及び病期分類はどれか。一つ選びなさい。	c T3N0M0, Ⅱ期	c T3aN0M0, Ⅰ期	c T3aN0M0, Ⅱ期	c T3aN0M0, IVA期	2	2018/9/10
97	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	画像上、胃周囲の腫大リンパ節や遠隔転移所見を認めない胃粘膜下腫瘍（最大径6cm）に対して超音波内視鏡下穿刺吸引生検を施行。病理報告書にて「胃間質腫瘍、50hpfあたり20個程度の細胞分裂像あり。」例に対するUICC TNM分類第8版におけるTNM臨床分類及び病期分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	T2N0M0, ⅠA期	T2NXM0, Ⅱ期	T2N0M0, ⅢB期	T3N0M0, ⅢA期	4	2018/9/10
98	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、食道扁平上皮癌、固有筋層浸潤を認め、領域リンパ節転移や遠隔転移を認めない場合、適切なTNM臨床分類及び病期分類はどれか。一つ選びなさい。	c T2N0M0, Ⅱ期	c T2N0M0, ⅡA期	c T2N0M0, ⅡB期	c T3N0M0, Ⅱ期	1	2018/9/10
99	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、食道腺癌、壁深達度AI、腹膜浸潤を認め、領域リンパ節転移や遠隔転移を認めない場合、適切なTNM臨床分類及び病期分類はどれか。一つ選びなさい。	c T3N0M0, Ⅲ期	c T4aN0M0, Ⅲ期	c T4aN0M0, ⅢB期	c T4bN0M0, IVA期	2	2018/9/10
100	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、食道、扁平上皮化生を伴う腺癌（8570/3）に対して用いる分類はどれか。一つ選びなさい。	扁平上皮癌分類	腺癌分類	不明	該当せず	2	2018/9/10
101	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、肛門周囲皮膚C445、肛門縁から5cm以内の範囲に存在する癌腫に対して用いる分類はどれか。一つ選びなさい。	皮膚	直腸	肛門管	該当せず	3	2018/9/10
102	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	SS浸潤を伴う虫垂の低悪性度虫垂粘液腫瘍（LAMN）例において、UICC TNM分類第8版のT分類として、院内がん登録上適切なものはどれか。一つ選びなさい。	Tis	T1	T2	対象外	4	2018/9/10
103	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、膵臓のNET G3に対して用いる分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	膵臓分類	軟部腫瘍分類	高分化神経内分泌腫瘍分類	該当せず	3	2018/9/10
104	病期分類各論Ⅱ	その他の消化管	UICC TNM分類第8版において、膵臓のNEC G3に対して用いる分類として適切なものはどれか。一つ選びなさい。	膵臓分類	軟部腫瘍分類	高分化神経内分泌腫瘍分類	該当せず	1	2018/9/10
105	がん登録概論		全国がん登録のことを定めた法律の通称は何というか。一つ選びなさい。	がん登録推進法	がん対策基本法	健康増進法	地域保健法	1	2019/1/18

No	カテゴリタイトル	詳細	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	正解	公開日
106	院内がん登録システム論		院内がん登録のCasefindingにおいて、「がん登録の対象となるICD-10コード(対象コード)」、「がん登録の対象となる可能性のある候補に対応したICD-10コード(候補コード)」に【含まれていない】ICD病名はどれか。一つ選びなさい。	R18:悪性腹水	D75.1:続発性赤血球増多症	N87.9:子宮頸部異形成	E34.0:カルチノイド症候群	2	2019/1/18
107	ICD-O概論・コーディング法	局在コード	頸部及び腹部リンパ節に病変があり、頸部リンパ節生検で「悪性リンパ腫」と診断された症例で、原発部位についての情報が得られなかった場合の適切な局在コードはどれか。次の中から一つ選びなさい。	C77.0	C77.1	C77.8	C77.9	3	2019/1/18
108	標準登録様式	その他	標準登録様式2016年版において、末梢血の検査で「悪性リンパ腫」と診断され、化学療法が行われた症例について、項目番号330:診断根拠のコード選択において、最も適切なものはどれか。一つ選びなさい。	1:原発巣の組織診	2:転移巣の組織診	3:細胞診	5:臨床検査	3	2019/1/18
109	標準登録様式	症例区分	2017年に他施設での組織診で「胃がん」と診断されて、自施設に紹介。同年、自施設で同部位に対して再度行われた組織診で「食道がん」と診断が訂正され、自施設で初回治療として「外科的治療」が行われた場合、420:症例区分は次のいずれになるか。一つ選びなさい。	10:診断のみ	20:自施設診断・自施設初回治療開始	30:他施設診断・自施設初回治療開始	80:その他	3	2019/1/18
110	病期分類概論		進展度を決定する際の考え方で、正しいのはどれか。一つ選びなさい。	UICC TNM分類で該当する分類がない場合は「該当せず」とする。	胃に限局する平滑筋肉腫は「限局」とする。	UICC TNM分類で「IV期」になる症例の進展度は、必ず「遠隔転移」とする。	隣接臓器への進展と領域リンパ節への転移がある場合は、「領域リンパ節転移」とする。	2	2019/1/18